

安心な出産につながります

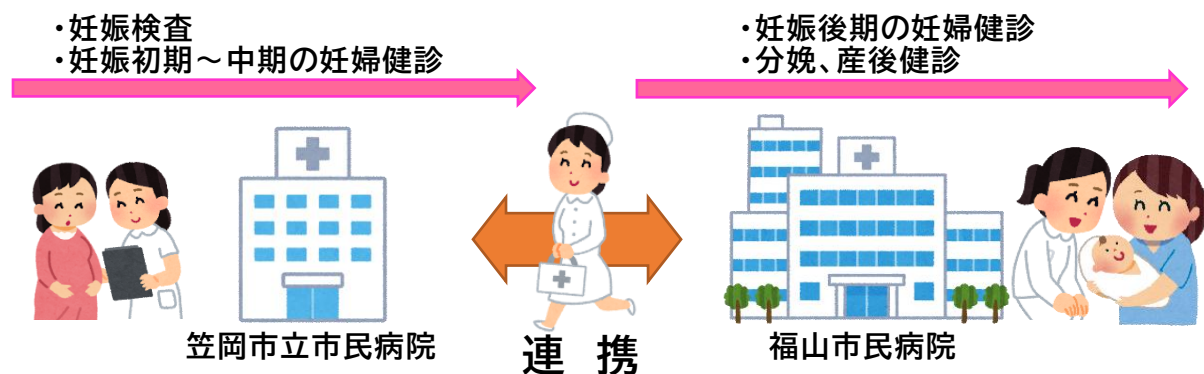
笠岡市立市民病院では、妊婦さんが安心して出産できる環境の一助として、令和6年8月22日に福山市と締結した「地域医療連携に関する覚書」に基づき、福山市民病院と連携した産科セミオープンシステムを令和7年7月より導入しています。

NEW

令和7年8月 最新のエコー導入（詳細は裏面をご覧ください）

福山市民病院との連携による産科セミオープンシステムとは

妊娠検査、妊娠初期から中期（妊娠 33 週まで）の妊婦健診は笠岡市立市民病院で行い、妊娠後期（妊娠 34 週以降）の妊婦健診から分娩は福山市民病院で行います。また、緊急時には福山市民病院で対応するので安心です。



どんな メリット があるの？

身体的メリット

- ①妊婦健診は笠岡市立市民病院なので通いやすい

心理的メリット

- ①福山市民病院から助産師派遣があるので分娩まで安心
- ②緊急時は福山市民病院で対応するので安心

実施体制

- (1) 担当医師：光井 崇 医師
岡山大学からの派遣産科医師
- (2) 担当助産師：福山市民病院からの派遣助産師

実施内容

担当医師と福山市民病院から派遣の助産師で妊婦健診を実施します。

実施日：毎週火曜日（休日は除く）

実施時間：14:00～16:00

※事前に電話でお問い合わせください。



笠岡市立市民病院

☎: 0865-63-2191 (代表電話)

当院の設備

診察室



電子カルテ



検診台・エコー

検診台(令和5年度に導入)

製品名

産婦人科検診台 DG-7300



NEW

最新のエコー(令和7年8月に導入)

製品名

産婦人科向け超音波画像診断装置
Voluson Performance 18
(令和7年5月 販売開始)



4D で赤ちゃんの様子を確認できます

